



商工会議所ニュース

No.24

各地商工会議所
日本商工会議所

かわら版

商工会議所は、明治11(1878)年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望等を行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国514カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。

商工会議所数：514
総会員数：126万会員

◆根本復興大臣に要望書を提出

被災地の本格復興に向けて、復興庁のリーダーシップを!



左から山崎会頭(釜石)、浅野会頭(石巻)、三村会頭、根本大臣、高橋会頭(原町)
(要望「東日本大震災から3年、被災地の本格復興に向け取組みの加速化を」を根本大臣に手交)

日本商工会議所は2月20日、東日本大震災からの本格復興に関する要望書を取りまとめ、発表した。

※要望書は、復興庁をはじめ、政府・与党などの関係各方面に提出

3月3日には、日商の三村明夫会頭をはじめ、釜石商工会議所(岩手県)の山崎長也会頭、石巻商工会議所(宮城県)の浅野亨会頭、原町商工会議所(福島県)の高橋隆助会頭らが復興庁を訪問。根本復興大臣に要望書を手渡し、復興庁のリーダーシップの発揮を強く要請した。

三村会頭から根本大臣に対し、「復旧は進んでいるが、復興のためには、たくさんの課題がある。被災地の商工会議所などの生の声を具体論として詰め込んでいるので、大臣のリーダーシップにより、実現していただきたい」と述べた。続いて、被災地の各会頭から、土地収用、資材費や人件費の高騰、人手不足などの実情と対策を求める発言があった。

根本大臣から、「具体論が非常に重要だと思う。現場の意見を吸い上げ、復興庁が司令塔となり、周りの省庁などを動かしていきたい」と述べた。

最後に、三村会頭から、「福島再生なくして、日本再生はない。被災地は震災被害が風化することを最も心配している」と、引き続きの支援を要請した。

<主な要望内容>

- ・資材価格の高騰や建設業の労働力不足など、被災地が直面する緊急課題への対応
- ・復旧・復興の段階を踏まえた被災企業への補助金制度の見直しや販路拡大への支援
- ・復興の加速化に向けた、社会・経済基盤の早急な整備

日本商工会議所は引き続き、全国514商工会議所のネットワークを活かし、震災復興に向けた活動を力強く展開していく。

◆中小企業IT経営力大賞2014

ITを活用した攻めの経営を

日本商工会議所は2月24日、都内で「中小企業IT経営力大賞2014」の表彰式を経済産業省等と共同で開催した。7回目となる今回は、全国から216件の応募があり、優れたIT経営を実践した24企業が表彰された。

挨拶に立った日商の三村明夫会頭は「中小企業にとってITは大きな力であり、デフレマインドを脱却する今こそ、多くの中小企業がIT経営に取り組んでほしい」と考えを述べた。また、「今回、東北地方の中小企業から多くの応募があったことは、東日本大震災からの本格的な復興に向けて心強い」と被災地の中小企業の取り組みを称賛した。

大賞（経済産業大臣賞）には、北の達人コーポレーション（札幌商工会議所会員）、芝園開発（東京商工会議所会員）、ネオマルスコポレーション（大分商工会議所会員）が輝いた。また、優秀賞（日商会頭賞）は、岡部（郡山商工会議所常議員）、田倉縹帯工業（八王子商工会議所常



表彰企業と三村会頭ら主催団体との記念撮影

議員）が受賞した。

日本商工会議所は引き続き、中小企業の生産性向上と企業競争力強化に向けて、ビジネスツールとしてのIT活用を推進していく。

■中小企業IT経営力大賞とは

経済産業省や日本商工会議所をはじめとした共催団体が、IT活用により経営力を高めている中小企業を認定・表彰するもの。

◆日本YEG第33回全国大会とちぎ宇都宮大会を開催

若手企業家4700人が宇都宮に集結

日本商工会議所青年部（日本YEG）は2月20～23日の4日間、「第33回全国大会とちぎ宇都宮大会」を宇都宮市をはじめ栃木県各地で開催。22日の記念式典には、日本商工会議所の三村明夫会頭や、茂木敏充経済産業大臣、福田富一栃木県知事、佐藤栄一宇都宮市長らの臨席の下、全国から約4,700人の青年部（YEG）メンバーが集結した。

記念式典で、阿部賀寿男日本YEG会長（仙台YEG）は、「わが国経済は、大企業を中心に業績が上向きつつあるが、地方の中小企業は景気回復を実感できていないのが実情。われわれ青年経済人の手で、この状況を打破し、未来を変えていかなければならない」と述べた。さらに、「大会での交流を通じて生まれたYEGの“絆”を力に変え、それぞれの地域でYEGの力を発揮していこう」と呼び掛けた。

続いて挨拶した三村会頭は、「日本再出発の原動力は『中小企業の発展』と『地域の再生』である。全国のYEGの絆から生み出される、創造



記念式典で挨拶する阿部日本YEG会長

性あふれる行動力こそが、地域経済ひいては国全体に元気をもたらし、『新たな日本再出発の礎』となる」とYEGメンバーへの期待を述べた。

次回全国大会は、平成27年2月19日～22日に京都市で開催する。

日本商工会議所青年部は、各地商工会議所青年部と連携して、青年経済人としての資質向上と会員相互の交流を通じ、企業の発展と豊かな地域経済の実現に向けて活動していく。

(お問い合わせ先)

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。